

学位論文(Ph.D.) : “A Representaion for CMC 1 Surfaces in \mathbf{H}^3 Using Two Pairs of Spinors”
「 \mathbf{H}^3 内の平均曲率1曲面を2組のスピンルを用いて表す方法」
2022年9月マサチューセッツ大学アマースト校（アメリカ）
ホームページ(<https://sites.google.com/view/tetnakamura>)内にリンク有り。

ディプローム論文 : “Geometric Langlands Correspondence for $GL(1, \mathbb{C})$ ”
(修士論文相当) 「 $GL(1, \mathbb{C})$ の場合における幾何学的ラングランズ対応」
2007年3月テュービンゲン大学（ドイツ）

現在、学位論文を基にした論文を提出に向け準備中